

令和5年度 後期学校評価結果について

☆保護者・生徒アンケートの全体的な比較

□アンケートの質問で、80%以上の肯定的評価の項目数

前期保護者：14項目／20項目中

前期生徒：18項目／20項目中

後期保護者：16項目／20項目中

後期生徒：19項目／20項目中

□アンケートの質問 肯定的評価の上位5項目と下位2項目

保護者アンケート				
比較	前期	%	後期	%
上位 5 項目	①お子さんは、学校生活の中で、仲間や友だちとの良好な関係づくりをし、楽しく生活していると思われませんか。	91.6	①学校は、基本的な生活習慣を身につけ、感謝と思いやりの気持ちをもって生活を送るよう指導していると思われませんか。（前期：88.3）	92.4
	②お子さんは、部活動に積極的に参加していると思われませんか。	91.3	②お子さんは、学校生活の中で、仲間や友だちとの良好な関係づくりをし、楽しく生活していると思われませんか。	91.9
	③学校は、主体性を伸ばすために、学校生活や学習等で、生徒が主体的に活動する場面を作っていると思われませんか。	91.1	③学校は、子どもの能力や努力を認めたり、励ましたりしていると思われませんか。（前期：88.3）	91.4
	④学校は、感染症防止に対して、努力を継続していると思われませんか。	90.8	④お子さんは、部活動に積極的に参加していると思われませんか。	90.2
	⑤お子さんは、学校行事や特別活動等に積極的に取り組んでいると思われませんか。	89.0	⑤お子さんは、学校行事や特別活動等に積極的に取り組んでいると思われませんか。	89.9
下位 2 項目	⑱お子さんは、家庭学習の習慣が身についていると思われませんか。	48.3	⑱お子さんは、家庭学習の習慣が身についていると思われませんか。	48.7
	⑳お子さんは、家庭で進んで読書をする習慣が身についていると思われませんか。	34.3	⑳お子さんは、家庭で進んで読書をする習慣が身についていると思われませんか。	36.5

生徒アンケート				
比較	前期	%	後期	%
上位 5 項目	①私は、交通ルールを守り、交通安全に気をつけている。	97.4	①私は、交通ルールを守り、交通安全に気をつけている。	98.4
	②私は、先生方や友だち、地域の方々にしっかりとあいさつをしている。	96.8	②先生方は、生徒の悩みや相談に適切に応じてくれる。（前期：93.6）	97.1
	③私は、自分がされて嫌なことは人にしない。自分がされてうれしいことを人にする。いじめは絶対に許さない態度が身についている。	96.8	③私は、自分がされて嫌なことは人にしない。自分がされてうれしいことを人にする。いじめは絶対に許さない態度が身についている。	96.8
	④先生方は、教え方などを工夫した授業を行い、熱心に指導してくれる。	96.8	④先生方は、教え方などを工夫した授業を行い、熱心に指導してくれる。	96.4
	⑤先生方は、生徒の実態に応じ、学習面や生活面で支援してくれる。	94.9	④先生方は、生徒の実態に応じ、学習面や生活面で支援してくれる。	96.4
下位 2 項目	⑱私は、目標（将来の夢や学校での目標を含む）をもって努力している。	79.5	⑱私は、目標（将来の夢や学校での目標を含む）をもって努力している。	80.9
	⑳私は、家庭学習の習慣が身に付いている。	55.1	⑳私は、家庭学習の習慣が身に付いている。	57.1

☆保護者・生徒アンケート結果の分析と課題への取り組み

- ◎保護者アンケートより「学校は～」の項目が前期と同じように、上位に2項目あがりました。豊かな心(思いやり)と認める姿勢(生徒努力)が特に良い評価をいただきました。
しかし、前期で「主体的な活動の場」についての取り組みに良い評価をいただいていたが、後期は、11位(84.8%)の評価となりました。本来、主体的な活動ができるよう指導をしていかなければならない指導が、十分に行うことができなかつた、次年度への課題として受け止めていきたいと思ひます。
- ▼下位2項目は、今後も継続的な課題として、家庭の協力を得ながら、指導を継続していきたくと思ひます。
- ◎生徒アンケートより「交通安全への意識の高さ」が前期と同様に生徒たちが取り組んでいる生活態度であるとの自己評価でした。「あいさつをしている」は意識の低下が自己評価にも表れ、7位という結果となりました。
- ◎学校としては、教育相談に多くの時間を使い、生徒の心に寄り添う指導を行ってきました。前期に比べ評価が約4ポイントも上昇し、生徒一人一人を大切にしていける取り組みが、生徒にも受け入れてもらえたと嬉しく思ひます。
- ▼下位2項目は、保護者評価と同じように、前期と全く同じでした。令和4年度以前も全く同じであり、改善の見通しがなかなか見えてこないのが現状です。

☆保護者からのご意見やご要望の総括(■)と回答(☞)

<安全面>

- 交通ルールを守れていないとの意見を多くいただきました。
☞地域の方々からも安全面に関するご意見を頂戴することがあります。生徒の自己評価では、交通安全への意識が前後期とも第1位であった。安全への基準に、中学生と大人との乖離が見られる。安全指導の工夫をしていきたい。

<生活、学習やルール>

- 自転車の規格や髪型などのルールの見直しができないだろうか。
また、行事や儀式以外では、制服は必要ないのではないか。
- テスト前に課題の提出が多く、テスト勉強の時間が、課題の仕上げに取られてしまう。課題がテスト勉強につながっているとは思いますが……。
☞ワークなどの課題は、学習評価の資料として集めます。テストの時期に重なるのはそのためであるが、単元毎に、コツコツと取り組めるような声かけもしていこうと思ひます。
☞ルールについては、生徒からの要望も受け入れながら、社会人への成長も考慮して設定されています。
☞身だしなみへの意識を身に付けることは、多感な中学生の時期に特に必要なことであると認識しています。また、前期でも回答していますが、TPOにあわせることについては、自己の健康管理も含めて考え、判断する場面にしたいと考えています。

<学校経営や指導>

- 指導での言動についてご意見をいただきました。
- ホームページの更新が少ないと思ひます。
☞今後も生徒が相談しやすい環境づくりと、積極的な教育相談を実践していきます。
☞打合せや職員会議などで、不祥事根絶の話を繰り返して行っています。指導のあり方についても校内研修等を進めています。
☞ホームページのシステムが変わり、新たな更新方法の共有ができていませんでした。

*ご意見は、真摯に受け止めます。

<嬉しくありがたいお言葉>

- 授業や部活動の指導、休日返上でのご仕事、生徒への励ましの声かけなど、先生方の熱心なご指導に感謝しております。
☞お褒めの言葉を多く頂戴し、恐縮しております。

※我々は、ミスが許されない立場であると自覚をしていますが、至らないことも多く、保護者や地域の皆様からの信頼にどれだけ応えることができているか、「振り返り」活動を日々実践しています。これからも、お声を聞かせていただきたく、よろしくお願ひいたします。